

○ 高知県商工会連合会 経営支援コーディネーター事業 外部委嘱員募集要綱

1 事業内容

(別紙) 高知県商工会連合会 経営支援コーディネーター事業を参照

2 応募方法

様式1の採用試験申込書に必要事項を記載のうえ「9 連絡先」へ期日までに送付すること。(郵送の場合は当日の消印有効)

3 選考方法

(1) 1次選考：応募申込書による書類選考

(2) 2次選考：企画書等の作成(テーマは当日出題)、及び面接

<2次選考実施内容>

① 企画書等作成 90分、面接 20分

② 審査方法：審査員による採点に基づいた判定会を開催

(3) 1次、2次とも選考合否は文書による通知

4 契約期間

令和元年6月～令和2年3月 (ただし、事業実施期間により更新する場合あり)

5 応募期間

平成31年4月24日(水)～令和元年5月17日(金)

6 2次選考日

令和元年5月25日(土) 10:00～(予定)

(場所：高知県商工会連合会 研修室)

7 採用予定人員

令和元年6月1日付採用予定 2名 (高知ブロック及び幡多ブロック 各1名)

8 報酬等

① 報酬 25,000円/日 (消費税抜き)

② 旅費 業務により生じる旅費は当会規程に基づき支給

③ 社保等 各種社会保険・労働保険なし

④ その他 住宅手当等の福利厚生なし

9 連絡先

高知県商工会連合会

〒781-5101 高知市布師田3992-2 中小企業会館3F (担当：吉川)

TEL 088-846-2111 FAX 088-846-2244

経営支援コーディネーター採用試験申込書 (様式 1)

希望配置場所	1. 高知商工会議所(高知ブロック) 2. 中村商工会議所(幡多ブロック) 3. どちらでもよい (※必ず番号を○で囲んでください)				
ふりがな	受 験 番 号		写 真 を は る 位 置 (3cm×4cm)		
氏 名 ㊟	*				
生年月日	性 別				
昭和・平成 年 月 日生 (歳)	男 女				
現住所(下宿等の場合には、何々方等まで詳しく記入してください。) (〒 -) 電話() 携帯電話()					
連絡先の住所(現住所と異なる連絡先がある場合は記入してください。) (〒 -) 電話()				合 否 通 知 先	
				1. 現 住 所 2. 連絡先の住所 (番号を○で囲む)	
運 転 免 許	種 類			取 得 年 月 日	
				年 月 日 年 月 日	
学 歴 最終学歴から順次さかのぼって書いてください。所在地は市町村名まで、学校名に変更があった場合は新しい名称を()内に併記してください。学部学科名は専攻まで記入してください。					
学校名	学部名	学科名	所在地	修学期間	卒・中退の別(○で囲む)
				年 月 から 年 月 まで	卒業見込 卒・中退
				年 月 から 年 月 まで	卒・中退
職 歴 今までの職業歴(自営業も含む)のうち新しいものから順次さかのぼって詳しく書いてください。					
勤務先(部課係まで)	所 在 地	在 職 期 間		職 務 内 容	
		年 月 ~ 年 月			
		年 月 ~ 年 月			
		年 月 ~ 年 月			
		年 月 ~ 年 月			
		年 月 ~ 年 月			

自己紹介欄

(様式1)

得意な科目及び 研究課題	
クラブ活動 スポーツ・ 文化活動等	
自覚している性格	
趣 味	
特 技 資 格	
志望の動機	

※記載上の注意等

1. 記載事項に不正があると、受験が無効となる場合があります。
*印の欄以外の欄は、もれなく記入してください。
2. 記入は全て黒のインク、または、ボールペンを用い楷書で丁寧に書いてください。
3. 合否通知先欄は、必ず記入してください。
4. この申込書は、必ず持参もしくは郵送でお送りください。
5. 提出いただいた個人情報はい今回の受験のみに使用し、それ以外の目的に使用することはありません。
なお、この申込書につきましては返送いたしません。

(別紙) 高知県商工会連合会 経営支援コーディネーター事業

1 事業の背景

現在高知県においては、25 商工会および6 商工会議所が地域の小規模事業などに対して経営改善普及事業を推進している。

各商工会等においては、金融、税務等の相談をはじめ様々な支援を実施しているが、平成 26 年度の小規模基本法制定を契機として、小規模事業者に対する支援策が充実強化されてきている。商工会等自らが経営発達支援計画を策定し、事業者に寄り添う伴走型の支援もその一つであり、その中で小規模事業者の経営戦略、経営計画策定への支援が求められている。

このような支援は各商工会等に所属する経営指導員等が担ってきているが、多種多様な経営形態・経営課題等に対応するためには、経営指導員等の支援能力の向上とともに支援体制の充実が不可欠である。

これまで経営指導員等の中小企業診断士資格取得に向けた支援や各種研修などにより商工会等職員の資質・支援能力の向上に努めてきたが、今後増加する経営計画策定等の支援をより確実なものとするために商工会・商工会議所と関係支援機関の連携構築や支援体制の重要性が高まっている。

2 事業内容

① 目的

商工会、商工会議所の経営指導員が取り組む、地域の事業者の経営計画の策定・実行への支援活動をより確かなものとするため、必要に応じて金融機関や働き方改革推進支援センター、事業引継支援センター、移住促進・人材確保センター、県、市町村等の関係機関と連携した支援体制を構築する。

② 配置場所

以下の地区ごとの拠点となる商工会等に1名または2名配置する。(計7名)

地区名	商工会・商工会議所名(担当市町村)	拠点
安芸ブロック	室戸市商工会(室戸市) 安芸商工会議所(安芸市) 東洋町商工会(東洋町) 中芸地区商工会(田野町、安田町、北川村、奈半利町、馬路村) 芸西商工会(芸西村)	中芸地区商工会 1名 (配置済)
嶺北・物部川ブロック	香美市商工会(香美市) 南国市商工会(南国市) 香南市商工会(香南市) 土佐地区商工会(土佐町、大川村)	香美市商工会 1名 (配置済)

	本山町商工会（本山町） 大豊町商工会（大豊町）	
高知ブロック	高知商工会議所(高知市) 春野商工会(高知市(旧春野町))	高知商工会 議所 1名 (今回募集)
仁淀川ブロック	土佐市商工会（土佐市） いの町商工会（いの町） 日高村商工会（日高村） 仁淀川町商工会（仁淀川町） 佐川町商工会（佐川町） 越知町商工会（越知町）	土佐市商工 会 1名 (配置済)
高幡ブロック	須崎商工会議所（須崎市） 中土佐町商工会（中土佐町） 津野町商工会（津野町） 梶原町商工会（梶原町） 四万十町商工会（四万十町）	須崎商工会 議所 1名 (配置済)
幡多ブロック	中村商工会議所（四万十市（旧西土佐村を除く）） 土佐清水商工会議所（土佐清水市） 宿毛商工会議所（宿毛市） 四万十市西土佐商工会（四万十市旧西土佐村） 黒潮町商工会（黒潮町） 三原村商工会（三原村） 大月町商工会（大月町）	中村商工会 議所 2名 (1名配置済、 1名募集)

③ 経営支援コーディネーターの業務内容

イ. 支援対象先の選定

経営支援コーディネーターは経営指導員とともに支援先の発掘のため、各商工会、商工会議所、金融機関（高知県信用保証協会含む）、地域本部、市町村等（以下、関係機関という。）へのヒアリングを適宜行う。

そして、そのヒアリング結果や事業者の経営計画策定・実行の緊急性、事業熟度等について、経営指導員と協議し、支援する事業者（以下、支援事業者という。）を決定する。

支援先の数は経営指導員と県連の専門経営指導員、経営支援コーディネーターとの協議により、商工会等においては経営指導員1名当たり年間5件以上(重点指導事業所除く)を目標とする。

ロ. 支援方針決定

経営支援コーディネーターは支援事業者の経営課題を抽出し、経営指導員とともに支援方針を決定する。

八、支援体制の構築

経営指導員が取り組む、地域の事業者の経営計画の策定・実行への支援活動をより確かなものとするため、必要に応じて金融機関や地域本部、働き方改革推進支援センター、事業引継支援センター、移住促進・人材確保センター、県、市町村等の関係機関と協力した支援体制を構築する。

経営支援コーディネーターは、支援事業者の経営情報や支援方針等を関係機関で共有し、支援事業者への適切な支援に結びつける。

二、支援内容の進捗確認・評価・検証および改善策の検討、実行

経営支援コーディネーターは、経営計画策定一覧表を作成し、経営計画の進捗管理・評価・検証を実施する。必要に応じて経営計画の修正につなげる等 PDCA サイクルを確実に回していく。また経営計画実行段階で抽出された新たな課題についても、改善策を検討し実行支援につなげる。

ホ、コーディネーターミーティング

【主催】 県連

【参加者】 コーディネーター、スーパーバイザー、専門経営指導員、高知県経営支援課

【内容】 コーディネーター間で情報を共有し、評価、検証、改善を行う

- 県連及び県が、コーディネーターの活動の検証・評価を行う。
- コーディネーターが互いの取り組み状況を報告し合うとともに、参加者が意見交換を行い、今後の取り組みに活かす。
- 事例等を紹介し合うことで、自らの地域でも同様の事例があった場合の参考にする。

ハ、地域連絡会議（年3回×6ブロック）

【主催】 経営支援コーディネーター

【参加者】 高知県経営支援課、地域本部、金融機関、保証協会、高知県商工会連合会、高知県商工会議所連合会、産業振興センター、働き方改革推進支援センター、事業引継ぎ支援センター、移住促進・人材確保センター

【内容】 経営計画の策定・実行に対する支援活動のPDCAを回す

- コーディネーターおよび経営指導員が活動内容を報告し、メンバーにより活動の成果を評価、検証する。
- 各商工会等が開催するセミナーなどへの参加を、各支援機関・金融機関の顧客に対して呼び掛けてもらうよう依頼する。
- 支援機関から取り組みや事業者の情報などを収集し、今後の活動に活かす。

□ 個別支援から浮かんできた地域課題を集約し事業化が可能かを検討する。

ト. 会議等への参加

- 経営計画策定支援連絡会議（年3回）

【主催】 高知県経営支援課

【参加者】 金融機関、保証協会、高知県商工会連合会、高知県商工会議所連合会、産業振興センター、高知県経営支援課

□ 年3回程度開催予定

□ 各地域のコーディネーターの活動報告、参加者による意見交換を行い、県施策に反映させる。

- 地域本部会議・ブロック会・フォローアップ会議

【主催】 地域本部

□ 各地域の地域本部会議・ブロック会・フォローアップ会議に参加し、コーディネーターの活動報告や意見交換を行う。

チ. 事業者課題への対応

支援事業者への支援の実施において、関係機関等で対応でき、効果的であると判断される場合は、当該機関へ引き継ぐ。